

「日本人とはここが違う！ 外国人にとっての介護福祉士国家試験対策」セミナー

令和5年10月26日



ヒューマンアカデミー株式会社



- 2009年 第2陣EPAインドネシア候補生 訪日前研修
- 2010年- 都内日本語学校にて留学生指導
- 2012年- 介護日本語に本格的に関わる
- ・ 定住者向け初任者研修日本語補講
 - ・ EPA候補生施設配属後研修
 - ・ 技能実習生・特定技能研修
- 2017年- ヒューマンにて介護日本語コース開講

ヒューマンアカデミー日本語学校について

1987年の設立以来「**世界で活躍する人材を育成し、社会を創生し、リードしていく人材を育てる**」という理念のもと、人材育成を行っております。

現在までに**16,000名以上の卒業生**を社会に輩出し、実践で利用できる質の高い日本語教育を提供しております。

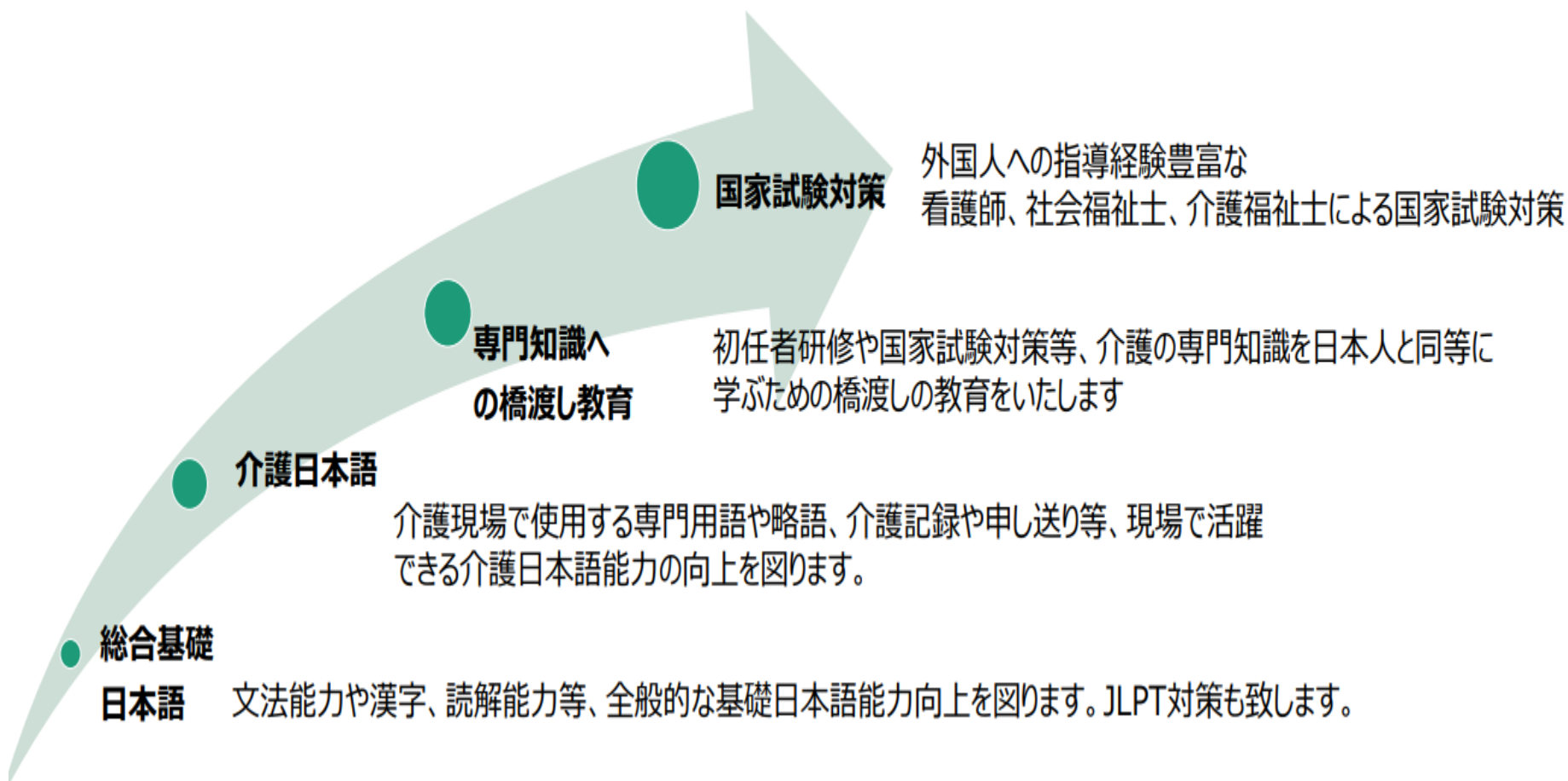
全国の2拠点で、全世界**40か国以上**からの留学生**3,000名**の夢実現のサポートをしております。

400校以上の日本語学校の中でも**全国最大規模**です。



日本語能力試験対策や基礎日本語教育はもちろん、介護現場で活躍できる「**介護日本語**」も指導し、

N4レベルから国家試験対策まで一気通貫での人材育成を行います。



<ヒューマンアカデミー特長>

1. 経験豊富な**日本語講師と介護専門講師がチームで指導**
2. N4レベルから国家試験合格まで**一気通貫**での指導
3. **対面レッスンやEラーニング**を使って、効率的に学習

JLPT対策（N5-N1）

コミュニケーション能力研修

介護記録研修

専門知識研修
（国家試験対策準備）

国家試験対策

やさしい日本語研修

日本語教え方研修
（日本語教師養成）

★2017年より本格的に介護日本語コースをスタート

★第35回介護福祉士国家試験合格率**84%**（69名中58名合格）

インドネシア37/43名 フィリピン15/20 ベトナム6/6



1. 国家試験にとって必要な日本語能力とは？

日本語能力試験（JLPT）と国家試験

2. 外国人にとって難しいポイント／難しくないポイント

外国人だから難しい？誰にとっても難しい？

外国籍スタッフへの指導ポイント

3. N4から国家試験合格までの勉強方法

タイミング別勉強方法

4. 「社会の理解」直前対策講座のご案内

1. 国家試験に必要な日本語能力とは？

国家試験に合格するために・・・

日本語能力試験（JLPT） N3があれば大丈夫？ N2があれば大丈夫？



N3レベルの日本語能力があれば国家試験に向けた学習は可能

（N3に合格しなかった人でも国試に合格しています！）

N4読解文例

コーヒーが好きな人に、便利なお店を紹介します。

「中野コーヒー」では、インターネットでコーヒーを買うことができます。

コーヒーを送ってもらうには、ふつう200円かかりますが、500円以上頼むと、ただになります。

N3読解文例

玉ねぎを切るとき、涙が出て困った経験はだれにでもあるだろう。

涙が出る原因は、玉ねぎの中に入っている「アリシン」である。アリシンは、常温で空気中に出ていく

性質があり、玉ねぎを切るときに飛び出す。

N2読解文例

勝ち組、負け組って何だろう。春先は入学や就職など、進路が決まったり決まらなかったりする時期である。

ゲームならルールがあって明確だ。しかし、われわれ「人」の勝ち負けに、世界共通の基準などあるだろうか。

漢語少ない

身近なテーマ

日常的な場面



漢語多い

抽象的なテーマ

ニュースや新聞等



国家試験に合格するための日本語能力

①語彙力

②漢字からの推測力

③情報検索力

N3に向けた学習をする中で
これらの力の土台は
身につけられる

- ◆国家試験に必要な文法や表現のバリエーションはある程度決まっている。
- ◆専門語彙はN1合格者でもわかるとは限らない
- ◆すべてを精読のように細かく読む必要はなく、必要な情報を探して読む力が必要。



<過去の合格率>

	第32回	第33回	第34回	第35回
全体	69.9%	71.0%	72.3%	84.3%
EPA候補生	44.5%	46.2%	36.9%	65.4%
留学生	-	34.1%	30.0%	46.3%

◆日本人合格率と外国籍の合格率に開きがある

◆第34回は日本人と外国籍の開きが大きい
第35回は日本人と外国籍の開きが小さい

- **日本人にとって簡単＝外国人にも簡単とは限らない**
- **出題傾向や日本語表現によってかなり左右される**

<クイズ> 日本語教育能力検定から

正答式、選択式、マッチング式などの問題を用いたテストを何と呼びますか。

1. 主観的テスト
2. パフォーマンス・テスト
3. 客観的テスト

◆問題を考えるとき、
どのようなプロセスで解いているか考えてみましょう。



テストのパターンってどんなパターンがあったかな・・・
主観的？客観的？パフォーマンス？

自分の経験＝背景知識
言葉の意味からの推測力
持っている知識の引き出し



- ①自分の経験＝背景知識 → ×
- ②言葉の意味からの推測力 → 日本語能力による
- ③持っている知識の引き出し → 知識量による

知識量は日本人も外国人も勉強すれば補うことができる。

背景知識や言葉の意味からの推測力は日本での経験や日本語能力によるものなので、
外国籍の受験者は不利になる

それに加えて・・・

- ・学習リテラシーの問題（ノートにまとめる、単語カードを作る、教材を使いこなす・・・）
- ・日本語で書かれた大量な情報の濃淡をつけるのが大変（ポイントを押さえづらい）
- ・働きながらの学習（限られた時間の中で要領よくこなさなければならない）



◆外国人にとって難しくないもの(日本語能力に左右されない)

= 覚えた知識をそのまま出せばいいもの

= 答えが1つに決まっていて、暗記するだけでいいもの

社会の理解

Q 介護保険の保険者は？ 市町村及び特別区

医療的ケア

Q 介護福祉士が喀痰吸引できるようになった根拠法は？
社会福祉士及び介護福祉士法

こころとからだのしくみ

Q 概日リズムを調整しているホルモンは？ メラトニン
Q 低栄養状態を判断するための指標は？ 血清アルブミン

**理解は難しいものの、暗記してしまえば大丈夫！
(出題のされ方にもバリエーションがないので、解答できる)**



◆外国人にとって難しいポイント（日本語能力に左右される）

①国家試験独特な言い回し／表現

<第34回問題73>

記憶に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 エピソード記憶は、短期記憶に分類される。
- 2 意味記憶は、言葉の意味などに関する記憶である。
- 3 手続き記憶は、過去の出来事に関する記憶である。
- 4 エピソード記憶は、老化に影響されにくい。
- 5 意味記憶は、老化に影響されやすい。

エピソード記憶は短期記憶？

歳をとったら変わる？

歳をとっても変わらない？

知識はきちんと覚えていても、出題形式によって答えられないことがある

同じポイントをいろいろなバリエーションの出題形式で練習する



◆外国人にとって難しいポイント（日本語能力に左右される）

②語彙力

<第30回>

利用者の自宅の清掃を行うときの注意点として、**最も適切なものを1つ**選びなさい。

1. 玄関は乾燥した**茶殻**をまいて掃く
2. 窓ガラスは最初に乾いた雑巾で拭く
3. 畳は**畳の目**に沿って拭く
4. 浴室にカビ取り剤を散布するときには窓を閉める
5. **はたき**を使った掃除は低いところから始める

**専門用語、専門的な言い回しではない
意味が本当に理解できているかどうか
要確認！**

<第32回>

客観的事実を表す介護記録として、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. 16時頃、「仕事は終わりました。家に帰ります」という発言があった
2. 自宅のことが心配になって「家に帰る」という発言があった
3. 不安時に無断外出が心配されるため、様子の観察が必要と考える
4. 認知症（dementia）が悪化し、ここがどこなのかを理解していないようだ
5. 帰宅願望があったが、特に問題はなかった



◆背景知識がないと理解に苦勞する問題

<第33回>

2015 年（平成 27 年）以降の日本の社会福祉を取り巻く環境に関する次の記述のうち、適切なものを 1 つ選びなさい。

1. 人口は，増加傾向にある。
2. 共働き世帯数は，減少傾向にある。
3. 非正規雇用労働者数は，減少傾向にある。
4. 高齢世代を支える現役世代（生産年齢人口）は，減少傾向にある。
5. 日本の国民負担率は，O E C D加盟国の中では上位にある。

背景知識があれば消去法で削除できる選択肢

背景知識があればイメージも手伝って理解しやすい制度

ゼロから知識を理解し覚えていかなければならないのが大変

◆背景知識を醸成する

- ・身近な話題に寄せてイメージを膨らませる
- ・自国と比べてみる

◆言葉の意味からの推測力／日本語のバリエーション

- ・単漢字からの推測力を上げる（訓読みを確認していく）
- ・言葉のバリエーションを増やす（過去問を多読教材とする）
- ・本当に意味が理解できているかどうか確認する

◆持っている知識の引き出し

- ・「基本の知識」と＋アルファを意識して分ける

ステップ1 ◆土台作り【基礎日本語／基礎介護日本語】

- ・ N3レベルの基礎日本語能力や現場業務に必要な介護日本語
- ・ 単漢字からの推測力や背景知識の醸成



ステップ2 ◆国試への橋渡し【国家試験基礎知識】

- ・ 国家試験の「基本的な知識」を理解・暗記・問題演習
- ・ 過去問多読による国試に必要な日本語能力育成



ステップ3 ◆国家試験対策【問題演習】

- ・ 問題演習を中心に細かい内容を抑えていく
- ・ 模擬試験や問題演習を通して時間配分やスコアメイキングを明確にする

受講者のレベルに合わせてどのステップの学習をするか検討する



◆2025年度以降の国家試験を受験する学習者対象

→ 前述したどのステップに学習者がいるのか検討して研修を実施する

◆2024年度以降の国家試験を受験する学習者対象

- 今の実力を把握する（模擬試験のような形でスコアを把握する）
- スコアメイキングを試みる（どの項目でどれくらい点数をとったらいいのか）
（最低ラインの点数でいい科目、点数を取らなければいけない科目）
- 「基本の知識」について何度も過去問を解いたり、取りこぼしをなくす

ヒューマンアカデミー 「社会の理解」直前対策講座

令和5年10月26日



ヒューマンアカデミー株式会社

「社会の理解」についての学習は、
すべてヒューマンアカデミーにお任せください！

「**N3レベルの日本語能力で理解できる**」をコンセプトに作られた、
外国籍学習用 国家試験対策Eラーニングツールも使用し、
8時間の直前対策の中で重要ポイントを押さえていきます。

事前
自己学習

Eラーニングツールで
試験に頻出する重要ポイントを
確認しておきます

オンライン
授業

授業の中で問題演習や
講師からの解説を通して
より理解を深めます

事後
自己学習

googleフォームで共有される
確認テストにて
定着できているか確認をします



「介護福祉士国家試験対策」Eラーニング概要

「N3レベルの日本語能力で理解できる動画」をコンセプトに作成しています。
全ルビでスライドを作成し、漢字からの推測力や言葉の覚え方も同時に紹介。
「やさしい日本語」での解説も加えているので、ポイントが分かりやすく、
外国人受験者の方にもご好評いただいております。

「社会の理解」収録コンテンツ

- 1.はじめに
- 2.社会保障制度
- 3.年金保険
- 4.医療保険
- 5.介護保険
- 6.要介護認定と介護サービスの種類
- 7.介護サービスの種類
- 8.障害者支援
- 9.障害者総合支援法のサービス
- 10.生活時困窮者自立支援制度と生活保護法

**試験によく出るポイントをまとめ、
過去問事例も紹介しています。**

**今回は「社会の理解」限定の公開ですが、
+10,000円でフルバージョンへの
切り替えが可能です。**

講座概要 : 外国人にとって一番自己学習が難しい「社会の理解」の科目に特化し、オンライン講義とEラーニング学習で効率よくポイントを押さえます。EラーニングはN3レベルの外国人が理解できるように作成しており、試験前日まで復習にお使いいただけます。

時間数 : 1回 2 時間× 4 日 全 8 時間

日程 : ① 12月12日（火） 16:30-18:30／② 12月19日（火） 16:30-18:30
③ 12月26日（火） 16:30-18:30／④ 1月 9日（火） 16:30-18:30
講師がオンラインで授業を実施いたします。

費用 : 1 名あたり15,000円（税抜）

*Eラーニング、レジューメ費用を含みます。

*テキストは「見て覚える！介護福祉士国試ナビ」を使用いたします。

2023年度版もしくは2024年度版をご自身でご準備ください。



アジアヒューマンサポートの申し込みページよりお申し込みください

https://www.humanplace.jp/page_wp.asp?tid=3626

1. 受講者情報の作成（HPからエクセルファイルをダウンロードの上、作成
2. HPの申し込みフォームから送信（1で作成したエクセルファイルを添付）
3. 12月5日までに受講料をお振込み
4. ヒューマンアカデミーよりEラーニングアカウント発行／受講のご案内送付／自己学習開始
5. 受講1週間前にzoomURLのご共有
6. 初回授業スタート

ご清聴ありがとうございました